



【問合せ先】

第五管区海上保安本部
交通部安全対策課
課長 長澤 孝二
電話 078-391-6551 (内線 2640)

第五管区海上保安本部
平成 30 年 3 月 22 日
午後 3 時 00 分

船舶事故隻数・人身事故件数 (速報)
～平成 30 年 2 月分～

- ☆ 船舶事故は9隻で、貨物船4隻、プレジャーボート3隻、漁船1隻、タンカー1隻
 - ☆ 事故種類別では、衝突4隻、機関故障3隻、運航阻害1隻、浸水1隻
 - ☆ 高齢者（65歳以上）による小型船舶の事故は、0隻
 - ☆ 釣り中の事故は1人で、救命胴衣着用、人命異常なし
- ※「小型船舶」とは、20トン未満のプレジャーボート、漁船、遊漁船をいう。

1 船舶事故

- (1) 事故隻数等
- ・ 事故隻数 9 隻 (9 隻)
 - ・ 死者・行方不明者 1 人 (0 人)
- (2) 船舶用途別
- ・ 貨物船 4 隻 (1 隻)
 - ・ プレジャーボート 3 隻 (2 隻)
 - ・ 漁船 1 隻 (2 隻)
 - ・ タンカー 1 隻 (2 隻)
 - ・ その他 0 隻 (2 隻)
- (3) 事故種類別
- ・ 衝突 4 隻 (5 隻)
 - ・ 機関故障 3 隻 (1 隻)
 - ・ 運航阻害 1 隻 (0 隻)
 - ・ 浸水 1 隻 (1 隻)
 - ・ 乗揚 0 隻 (1 隻)
 - ・ 火災 0 隻 (1 隻)

※「運航阻害」とは、バッテリー過放電、燃料欠乏、オール等の喪失及び無人漂流をいいます。

2 高齢者による小型船舶の事故

- ・ 事故隻数 0 隻 (1 隻)

3 マリンレジャーに伴う人身事故

- (1) 事故者数
- ・ 人身事故者数 1 人 (1 人)
 - ・ 死者・行方不明者 0 人 (1 人)
- (2) 主な活動別事故者数
- ・ 釣り中 1 人 (1 人)

※ () 内は前年同期の数

《灯台150周年記念ロゴ》



事故事例**○船舶事故****【衝突】**

2月17日午後6時頃、広島から東京向け航行中の貨物船（1,997トン、13名乗組）と、大阪から名古屋向け航行中の貨物船（749トン、6名乗組）が和歌山県すさみ町江須埼南方の海上で衝突した。

両船とも乗組員に怪我等なく、船体に大きな損傷、浸水等はなかった。



事故発生場所

○マリンレジャーに伴う海浜事故**【海中転落・救命胴衣着用】**

2月11日午前7時35分頃、和歌山県西牟婁郡白浜町の磯場において、友人と2名で釣り中、ルアーが波打ち際の磯に引っ掛かったので外そうとしていた際、周囲の状況に注意を払っていなかったことから突然波に足元をすくわれて転倒、さらに立て続けに打ち寄せた波にすくわれて海中転落した。その後、消防の潜水隊が白浜沖で事故者を陸上に引き揚げ、救急車により事故者を病院に搬送し、低体温及び肘、膝等の擦過傷と診断された。



事故発生場所



発生現場付近の磯場



